

あたる。

高等学校

ア 生徒（生活）指導部があたる。

イ 生徒（生活）指導部の助言により組主任があたる。

ウ 全職員の協力体制で、組主任があたる。

いずれにしてもカウンセラーが責任分担するのが望ましかろうが、現状ではやむをえない。

当面の問題としては、協力体制の単位を部におくか、学年（学年団）におくかの検討が必要であると思われる。また個人担当にするか、複数担当にするかも検討を要する問題であろう。

(16) 校務分掌について、今後特に改善したいと思うことはなにか。

(上段人員、下段%)

改 善 点	小 校			中 校			高 校		
	A	B	C	A	B	C	A	B	C
ア 事務部の再検討	7	6	5	3		2			
	3.3	3.2	2.6	2.8		2.2			
イ 事務の簡素化	49	52	64	13	15	12	14	20	20
	22.8	27.7	33.5	11.9	15.2	13.3	16.5	23.5	23.5
ウ 分掌内容の明確化	54	49	35	32	29	25	23	22	22
	25.1	26.1	18.3	29.4	29.3	27.8	27.1	25.9	25.9
エ 研究組織の重視	38	32	45	22	29	31	21	24	19
	17.7	17.0	23.6	20.2	29.3	34.4	24.7	28.2	22.4
オ 学年主任の任務の確立	17	13	12	7	6	4	11	11	12
	7.9	6.9	6.3	6.4	6.1	4.4	12.9	12.9	14.1
カ 処理規定の設定	19	12	11	15	10	10	5	2	4
	8.8	6.4	5.8	13.8	10.1	11.1	5.9	2.4	4.7
キ 分掌業務の自由裁量の明確化	7	8	6	9	2	1	3	2	1
	3.3	4.3	3.1	8.3	2.0	1.1	3.5	2.4	1.2
ク カリキュラムの管理	18	8	7	7	6	2	7	3	4
	8.4	4.3	3.7	6.4	6.1	2.2	8.2	3.5	4.7
ケ P T Aの円滑化	2	4	4			1			1
	0.9	2.1	2.1			1.1			1.2
コ その他	3	2	1	1	2	1	1	1	2
	1.4	1.1	0.5	0.9	2.0	1.1	1.2	1.2	2.4
	1	2	1			1			
	0.5	1.1	0.5			1.1			

今後特に改善を要すると思われることについて、比率の高い順に2、3をあげると次のようになる。

小学校

分掌内容の明確化 - 事務の簡素化 - 研究組織の重視

中学校

分掌内容の明確化 - 研究組織の重視 - 処理規定の設定、事務の簡素化

高等学校

分掌内容の明確化 - 研究組織の重視 - 事務の簡素化

分掌内容の明確化については、具体的事項による配列とその遂行、処理の順序にあると思われる。研究組織の重視については、計画、実践、評価にかかわる内容の改善をめざして、協力的な活動体系の持続に努力することになろう。しかもその内面には、満足感、充足感ももてるようであればならないだろう。事務の簡素化については、「な